

JMITU北部地域支部
ホームページ
http://jmitu-t-hokubu.org/



北部地域支部機関紙 第267号
2024年11月10日(日曜日)
JMITU(日本金属製造情報通信労組)
東京地方本部 北部地域支部

秋季年末闘争勝利総決起集会

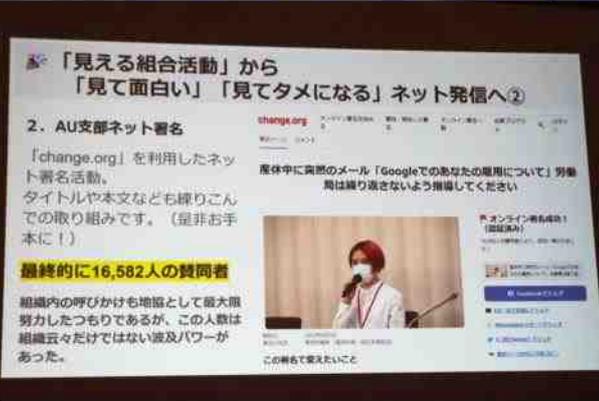
25春闘につなげよう

10月30日、文京シビックホールで、秋季年末闘争勝利総決起集会が開催されました。総選挙が終わって3日後というところで、来賓挨拶で三木中央執行委員長は、これまでではなく議論もなく閣議決定で何でも決められたが、これからは頑張ればひつくり返す可能性が出てきたと話されました。

各地協からの出し物は、東部からは、寸劇で労基



法が変えられたらどうなるか。西部からは、今のネット社会でまともな労働組合からの発信が全く



合からの発信が全く少ない。新たに作っている。南部からは、労働法制改悪の詳細と批判が。北部からは今の労働法制に関してクイズ形式で笑いながら学べるステージが。どれも工夫されています。地域支部からは8名が参加しました。

選挙結果に思う

10月27日、衆議院選挙が行われました。公示後最終盤、裏金を過去に受け取った事により、非公認となっていた自民党候補者に、各自2000万円もの裏金が送られていた事が「しんぶん赤旗」の報道をきっかけに各メディアも取り上げ、自民党に愛想をつかせたであろう有権者の投票により、選挙結果により、事実上これらの法案が否決されました。

現政権を担う自民党や公明党は、過半数を割り込む選挙結果となりました。自公政権は、我々労働者や労組に今以上に労働環境を厳しくする、事実上の労基法改悪や解雇の規制緩和を目論んでいますが、この選挙結果により、事実上これらの法案が否決されました。

「8時間働けば普通に暮らせる」我々労働者の声を届けてくれる政党や議員を生み出す為、共に頑張らしましょう。

現状況になっています。政治と労働運動は切っても切れないもの。来年は参議院選挙が行われます。

憲法変えさせない!

11月3日文化の日、国会前2300人、必ず憲

法守り抜くと声を上げ

体としては、例年の憲法集会に比べて参加者が少ないように感じられました。しかし、10月27日の衆議院選で自公石破軍拡路線内閣が、過半数割れた結果を受けての憲法集会でしたので、やっとわれわれ有権者の声が国会に反映させることができるようになった喜びからか、野党の連帯挨拶にも勢いが感じられ、聞く参加者にも高揚感が感じられた集会でした。



11月3日文化の日、国会前2300人、必ず憲法守り抜くと声を上げました。日本国憲法が公布されて78年の11月3日、総掛かり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは、国会前で「憲法変えさせない! 戦争反対! 今こそ平和と人権11・3国会前大行動」にとりくみました。わが地域支部からも6名参加しましたが、全

11月の組合員集合日は24日(日)13時から、12月は22日(日)13時から本部3F会議室で行います。

最低賃金が2024年10月より、東京都は時給1,163円、埼玉県は時給1,078円に改定されました。パートやアルバイトでもこれ以下は違法です。組合費は組合活動の土台です。きちんと納入しましょう。組合へ御用の方は「執行委員連絡先」までご連絡ください(2ページに掲載)

